

## 令和7年度 第3回 県央地区福祉有償運送市町村共同運営協議会（書面開催）報告書

日 時 令和8年1月30日（金） 午後2時00分から午後3時30分まで

会 場 サニープレイス座間3階 多目的室

出席者 協議会委員17人（内3名代理出席）

及川 満（会長）

・佐藤 和重	・畠中 靖敏	・小久保 恭子	・鈴木 孝幸
・田渕 栄一	・大和 優太郎（代理）	・中島 千加子	・川島 哲
・皆川 済	・天利 聰子	・加藤 利男	・越地 稔
・河村 尚子	・金井 信高	・岩松 采花（代理）	
・山田 亮太（代理）			

### 1 開会：事務局（座間市福祉部長寿支援課）

○委員紹介（変更、代理委員、欠席委員）

○委員27人中17人の出席により過半数を超えていたため、会議の成立を確認

○一般傍聴者 1人

○資料の確認

### 2 会長あいさつ

○会長：及川 満氏（座間市）

○要綱第6条の規定により、以後の議長は及川会長

### 3 議題

#### （1）実施主体からの申請書に対する協議

（更新登録2件、変更登録2件）

① NPO法人 おでしえ（更新登録）

○海老名市担当者から資料1により更新登録申請の概要について説明

#### —質疑—

○会員の入会年月日を見ていると、令和6年や令和7年と最近の方が多い。ご高齢であることや施設に入る等色々な事情があると思うが、会員の入れ替わりは激しいのか。（学識経験者）

⇒入院や施設入所等での入れ替わりはある。（実施主体）

○退会した後コンスタントに入会されているのはすごいと感じるが、広報や勧誘等、どのようにして会員の確保に努められているのか。（学識経験者）

⇒ケアマネからの紹介が多い。(実施主体)

○運転される方が 13 名というのは他団体と比べても多いと思うが、人手不足で運転手を確保するのが大変と聞いている。確保できている秘訣があれば教えていただきたい。(学識経験者)

⇒13 名の中でも仕事を持っている人の割合が多いので、休みの時にドライバーをしてもらっており、実際に動ける人は限られており、もう少しドライバーが居る方がいいなとは思っている。入るまでなかなか探すのが大変だが、海老名市では有償運送の講習をやっているので、入っていただいている。海老名市のサポートが素晴らしい。(実施主体)

○新規の方が 3 名入っていて、全員 70 歳を過ぎている。高齢の方の活用が必要になってくるのは分かるが、年齢制限等は設けているのか。(社会貢献を行っている NPO 等の代表)

⇒基本的には 75 歳くらいまでを想定している。現在従事されている方も 75 歳を過ぎてからはじめて運転するのではなく、他の所でもやっていた方におでしえに入ってもらっている。(実施主体)

## —協議成立—

② 社会福祉法人 清川村社会福祉協議会 (更新登録)

○実施主体から資料 2 により更新登録申請の概要について説明

## —質疑—

○運転者の確保の所で、運転者 7 名中 6 名がセダン等運転者講習を受講している。持ち込み車は 1 台もなく、福祉車両ということなのでセダン等の運転者講習を受けなくても運転可能だが、間違いなのか。運転者として講習を受けた方が良いのではないか。(実施団体の代表)

⇒運転者の内 1 人が介護福祉士の免許を持っているため、セダン等運転者講習は免除になる。また、福祉有償運送運転者の講習は受けているので、福祉車両の講習はきちんと受けている。(実施主体)

## —協議成立—

③ 特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブ どり～む (対価の変更等)

○海老名市担当者から資料 3 により変更登録申請の概要について説明

○実施主体から対価の変更詳細について説明

—質疑—

○最低賃金が上がったため、待機料金を 50 円値上げしたとの事だが、運賃を上げない理由は何か。(タクシー関係団体の代表)

⇒昨年 9 月に更新登録をしてから、ガソリン代が高騰したので、運行料金も上げるつもりでいたが、ガソリン税が下がったので、なんとか今の金額でやっていく見通しがたったため据え置きにした。一方で最低賃金は毎年上がっているので、待機料金を更新させていただいた。(実施主体)

○政府は 2030 年までに全国平均 1500 円という最低賃金を打ち出しており、神奈川県は 1640 円相当になるのが見込まれている。あと 5 年間で 415 円ほど上がる事になり、毎回 10 月に変更される。その度にまた見直しをかける予定か。(タクシー関係団体の代表)

⇒毎年の変更は承知しており、今回は今年の変更を見越した計画で予算を立てている。そのため、令和 8 年度は上げなくて済む。(実施主体)

—協議成立—

④ 特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブ たすけっと (対価の変更)

○座間市担当者から資料 4 により変更登録申請の概要について説明

○実施主体から対価の変更詳細について説明

—質疑なし—

—協議成立—

(2) 実施主体の軽微な内容の変更登録に関する報告

(軽微な変更 2 件)

① 特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブ キャリージョイ

(車両の台数)

○厚木市担当者から資料 5 により軽微な変更の概要について説明

—質疑なし—

—協議成立—

② 特定非営利活動法人 みちびきケア（車両の台数）

○厚木市担当者から資料 6 により軽微な変更の概要について説明

### —質疑—

○相当数増えたということか。（住民の代表）

⇒訪問介護事業で提携するグループホームの利用者が多数おり、福祉有料運送を利用する時間帯と重複するケースが多い。利用者のニーズをなるべく受け入れ、同時間帯でも複数の方を運送できるように 11 台の車両を追加した。（当事務局）

○法人所有車はないのか。（実施団体の代表）

⇒全車両、法人が契約している車両。個人で所有している車はない。（当事務局）

○車いすの方も乗れるような車か。（実施団体の代表）

⇒スライドドアがついた介護福祉車両を使用。（当事務局）

### —協議成立—

## （3）湘南西部地区の実施主体の変更登録の申請書に対する協議

① 特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブ ハミング（変更申請）

○伊勢原市担当者から資料 7 により変更登録申請の経緯について説明

### —質疑—

○利用者がいるということで変更せざるを得ないといったことか。（住民の代表）

⇒厚木から伊勢原の病院を受診している方がおり、区域を拡大することによって、その方がどこにでも行きたいところに行けるように、その需要に対応したいと考えて、区域を拡大の申請をした。（実施主体）

○名簿の厚木市の住所の方の入会が 25 年 4 月になっており、今まででは伊勢原の病院に行くために利用し、着地が伊勢原市なので利用可能だったが、それ以外の所でも使えるように今回申請されたということで理解できた。（実施団体の代表）

⇒数年前から厚木在住の方が伊勢原の病院を受診している現状があり、その方が伊勢原の病院だけではなく、行きたいところにどこにでも行けるようにというニーズに応えたいと思い、厚木市への区域の拡大を申請したところ。（実施主体）

### —協議成立—

#### (4) その他

- ①福祉クラブ生活協同組合（移動サービス W. Co らら・むーぶ厚木）（廃業）
- 厚木市担当者から口頭で説明

#### 一質疑一

○残念なことに廃業されたということで、利用者さんはある程度次の利用先が見つかっているのか。（住民の代表）

⇒厚木市内に活動拠点を置いている、ワーカーズコレクティブキャリージョイのご協力をいただき、そちらに移っていただいたり、あるいは個人で新しく事業者を見つけていただくご案内を書面や口頭で説明して対応した。（担当事務局）

#### 4 閉会